

鳥取県『地域産業資源の指定』関金わさび

関金
温泉

鳥取県倉吉市関金町

開湯約一三〇〇年の温泉、国の重要文化財の地蔵院、里見八犬伝の里見忠義終焉の地、名水「命の泉」が湧き出し、虹や夕日、満天の星空が見える「大山池」が日常の風景。



関金わさび

日本一の「水質が良好な河川」となった小鴨川の源流で、百年以上作り続けています。代々引き継がれてきたわさび田は、絶えず流れる伏流水で雪深くなる冬場でも凍結することがありません。品質の良いものだけを厳選出荷し、まちの特産品として愛され続け、これまでの実績が評価され、このたび地域特有の農産物として鳥取県「地域産業資源の指定」を受けました。



わさび丼

シンプルだからこそわさびの美味しさが際立つ、わさび農家さんオススメの一品。わさびは「の」の字を書くように、食べる分だけをすりおろします。ご飯の上に、鱧節、海苔と一緒にのせ、醤油をひとまわし。香り高いわさびをお楽しみいただけます。



女将の恩返し

関金温泉若女将(地域おこし協力隊)として関西からの移住をきっかけに知った鳥取の情景や農家さんの思いを本物の味で伝えるプロジェクト。目に見えるものを評価することから、『目に見えないものをどう伝えて、どう評価してもらえるか』そんなことを思いながら動いています。日本一人口が少なく、高め合える仲間とすぐに出会えるのは、鳥取の魅力のひとつ。地元で出会えたさまざまな仲間と共に関金の魅力を伝えていきます。

民話「鶴の恩返し」の生まれた鳥取県。そして鶴が傷を癒していた「関金温泉」。そんな鶴のように羽を休め、羽ばたいていける場所なのかもしれない。